

バス待合環境の整備

モデル・バス停留所施設設置事業 ～宝くじからの贈り物～

一般財団法人日本宝くじ協会からの助成を受けて、一般社団法人公営交通事業協会が実施している「モデル・バス停留所施設設置事業」により、バス停留所上屋、ベンチ、ソーラー照明付き標識の寄贈を受け設置しています。

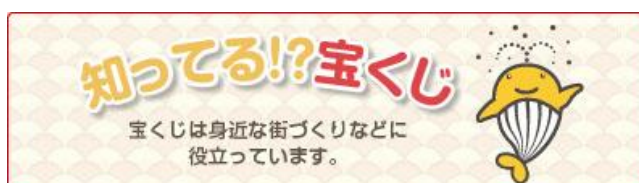
この事業は平成4年度から実施されており、八戸市では、これまで上屋10基、ソーラー照明付き標識7基を設置しています。

※ 一般社団法人公営交通事業協会の「モデル・バス停留所施設設置事業」については、詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

平成27年度 「大久保通」バス停留所（中心街方面）



宝くじの収益金は、教育施設、道路、橋りょう、公営住宅、社会福祉施設の建設改修費等、私たちの身近な暮らしに幅広く活用されています。



http://www.mtwa.or.jp/file_13.html